

二次性高血圧の原因疾患と示唆する所見、鑑別に必要な検査

■ 二次性高血圧一般 (示唆する所見)

若年発症の高血圧、中年以降発症の高血圧、重症高血圧、治療抵抗性高血圧、それまで良好だった血圧の管理が難しくなった場合、急速に発症した高血圧、血圧値に比較して臓器障害が強い場合、血圧変動が大きい場合

原因疾患	示唆する所見	鑑別に必要な検査
腎血管性高血圧	RA系阻害薬投与後の急激な腎機能悪化、腎サイズの左右差、低カリウム血症、腹部血管雑音、夜間多尿	腎動脈超音波、腹部CTA、腹部MRA
腎実質性高血圧	血清クレアチニン上昇、蛋白尿、血尿、腎疾患の既往	血清免疫学的検査、腹部CT、超音波、腎生検
原発性アルドステロン症	低カリウム血症、副腎偶発腫瘍、夜間多尿	血漿レニン活性、血漿アルドステロン濃度、負荷試験、副腎CT、副腎静脈採血
睡眠時無呼吸症候群	いびき、肥満、昼間の眠気、早朝・夜間高血圧	睡眠ポリグラフィー
褐色細胞腫	発作性・動揺性高血圧、動悸、頭痛、発汗、高血糖	血液・尿カテコールアミンおよびカテコールアミン代謝産物、腹部超音波・CT、MIBGシンチグラフィ
クッシング症候群	中心性肥満、満月様顔貌、皮膚線条、高血糖、低カリウム血症、年齢不相応の骨密度の減少・圧迫骨折	コルチゾール、ACTH、腹部CT、頭部MRI、デキサメタゾン抑制試験
サブクリニカルクッシング症候群	副腎偶発腫瘍、高血糖、低カリウム血症、年齢不相応の骨密度の減少・圧迫骨折	コルチゾール、ACTH、腹部CT、デキサメタゾン抑制試験
薬物誘発性高血圧	薬物使用歴、低カリウム血症、動揺性高血圧	薬物使用歴の確認
大動脈縮窄症	血圧上下肢差、血管雑音	胸腹部CT、MRI・MRA、血管造影
先端巨大症	四肢先端の肥大、眉弓部膨隆、鼻・口唇肥大、高血糖	IGF-1、成長ホルモン、下垂体MRI
甲状腺機能低下症	徐脈、浮腫、活動性減少、脂質・CK・LDHの高値	甲状腺ホルモン、TSH、自己抗体、甲状腺超音波
甲状腺機能亢進症	頻脈、発汗、体重減少、コレステロール低値	甲状腺ホルモン、TSH、自己抗体、甲状腺超音波
副甲状腺機能亢進症	高カルシウム血症、夜間多尿、口渇感	副甲状腺ホルモン
脳幹部血管圧迫	顔面けいれん、三叉神経痛	頭部MRI
その他	(尿路異常、ナットフラッカー症候群、レニン産生腫瘍など)	